

NIC NEWS

～愛称はニック(NIC)です～
Nagoya International Center



特集 今、難民を考える ～私たちにできること～



- 特集 P1～P4
- NICレポート P5～P7
外国人の子どもと保護者のための
進路ガイダンス2022
NIC「まるかるタウン・なごや」ナビ
書き損じはがきをご寄付いただきました
- 国際留学生会館から P7
留学生の日本文化体験
- ぶらりライブラリー P8
「物語」たちがおしえてくれる、
「難民」のストーリー
- NICの多言語スタッフに P8
聞いてみました
好きな日本語、面白い日本語!
- NIC PAGE P9-P10
- ともくら 裏表紙
逆境を乗り越えた「今のわたし」
- 世界のレシピ 裏表紙
「ドモダ」(ガンビア共和国)

名古屋国際センターへは、地下鉄桜通線
「国際センター」駅下車が便利です。

情報満載

<https://www.nic-nagoya.or.jp/>

各種お問い合わせは、
3階情報カウンターまでどうぞ。

☎ (052) 581-0100



● 情報サービスコーナー、ライブラリー ●
火～日曜日9:00～19:00 (月曜休館)

● 貸し施設 ●
月～日曜日9:00～21:00 (予約受付は9:00～17:30)

隔月刊「ニック・ニュース」 No.412 令和4年10月1日発行
発行・編集 公益財団法人名古屋国際センター

Ⓐ 本事業は名古屋市の指定福祉事業です。

〒4500001 名古屋市中村区那古野一丁目47の1 名古屋国際センタービル内 TEL 052-581-0100 FAX 052-571-4673
info@nic-nagoya.or.jp https://www.nic-nagoya.or.jp/ ● 製作デザイン 中日高速ネット印刷株式会社

逆境を乗り越えた「今のわたし」

西アフリカの西端に位置する「ガンビア共和国」をご存じですか。国土の面積は岐阜県とほぼ同じ。遠く離れた国から約30年前に来日し、今はガンビア家庭料理のシェフ、そして在名古屋ガンビア共和国名誉総領事*の2つの顔をもつピントゥーさんにお話を伺いました。



ピントゥー・グジャビ・ジャロウさん

私のレストランでは、いつも賑やかに会話が飛び交っています。私自身も人と話すことが大好きです。訪れるお客さんたちも私たちスタッフと会話を楽しみたい、アフリカ大好き! な人たちばかり。レストランを経営しながら、母国の名誉総領事として大使館業務をボランティアで務めています。私の自宅兼レストランが在名古屋ガンビア共和国名誉総領事館になっています。

来日のきっかけは、夫の留学でした。当初はすごく、すごく辛かった。なぜなら肌の色から、私のような人を怖いと思われる経験をたくさんしましたから。特に電車に乗るのが本当に辛かったです。周りの乗客からジロジロ見られたり、座席に座ると、隣にいる人が急に腰を上げて別の席に移動したり。生まれつきの肌の色なのに、「どこで焼いてきたの?」などと尋ねられたことも。辛くて泣いてばかりの日々が続き、日本を3か月ほど離れたこともありました。

それでも当時、NICの存在に大いに助けられました。相談窓口やイベントに訪れると、たくさんの「外国人」に出会えることが嬉しかったんです。しばらくして子どもが生まれ、母親になってからはPTAの保護者の方々と積極的に交わり、実践的に日本語を学んできました。日本を知ろうという気持ちで、日本語の勉強やコミュニティづくりに努め、逆境を乗り越えたから

*在外公館が設置されていない国・地域において、その自国及び国民の利益の保護、外国との文化交流の促進等を図ることを目的として任命されます(外務省ウェブサイト参照)。

こそ、今のわたしがあるのです。

名古屋に暮らす外国人のコミュニティで、これまでの自身の経験をシェアしたり、アドバイスしたりしています。また、外国人である私にポジティブな意味で興味を示してくれる日本人には、私から積極的に声をかけにいけます。そういう人たちって、私を見つめる視線や雰囲気でもわかるものですよ。

今では日本、名古屋をととてもいいところだと感じています。ガンビアでは、貧しい環境で育つ子どもたちが多くいます。私の将来の夢は、彼らが良い教育を受け、グローバルリーダーに育ってくれること。そのためにも、日本とガンビアが教育分野で協働できる関係を築くため、新たな事業に挑戦して資金を集め、夢の実現に向けて、これからも頑張っていきます。



◀ レストランで働くガンビア出身のスタッフ右がピントゥーさん

ピントゥーさんから教わった ガンビアの国民食 ドモダ DOMODA

世界のレシピ みんなで作ってみよう!

- 材料 4人分
- 水: 1,000ml
 - ピーナッツバター(無糖): 大さじ3
 - ブイヨン(固形): 1個
 - 玉ねぎ: 1個
 - トマト: 1個
 - 鶏肉: 1枚
 - ブラックペッパー・塩・レモン: 適量

毎日の献立の一品に、白ご飯のお供にどうぞ!

ドモダは日本のカレーライスのような料理。ガンビアでは、我が家で作らない日でも、近所のどこかでドモダを作る匂いがしていました。玄関前で匂いがすると、「今日はドモダの日だ!」と嬉しくなったものです。みんな大好きです。

- 材料を変えて...
- ★鶏肉を他の肉にしてもGOOD! 牛肉もよく使われます。また、ガンビアでは信教上の理由などによりあまり用いられませんが、豚肉を入れてもOK!
 - ★野菜を入れよう! ナスでも、カボチャでも、好きな野菜を入れたら、立派なドモダ。ピントゥーさんのおすすめはオクラです。

- 作り方
- 分量の水を鍋に入れ沸かし、ピーナッツバターを入れて、焦げつかないように混ぜながら10～15分煮る。
 - トマト・みじん切りにした玉ねぎ・ブイヨンを加え、さらに煮る。
 - ブラックペッパー・塩・レモンで味を調える。
 - 鶏肉を加え、肉に火が通るまで煮たら完成!

ピントゥーさんのお店

African Restaurant
Jollof Kitchen
(ジョロフ・キッチン)
名古屋市中区小田井



特集 今、難民を 考える

2022年2月24日に始まったロシアによるウクライナへの軍事侵攻によって国外へ避難したウクライナ人は1,100万人(8月30日現在)*1を超えます。そのうち、1,763人(9月4日現在)が日本で暮らしています。

祖国、故郷を追われ、不安定な生活を送っているのは、ウクライナの人たちだけではありません。世界各国で起こっている人道的危機により、「難民」が増加しています。2021年末時点でその数は約8,930万人でしたが、2022年5月には1億人を突破したことも発表*2されました。今号では、難民の現状を見ながら、解決に向けて私たちができることを考えます。



～私たちに
できること～

▲ケニアの難民居住地で就学支援プログラムを受ける南スーダンからの難民
提供:AAR Japan

世界の難民・国内避難民の状況

●難民とは

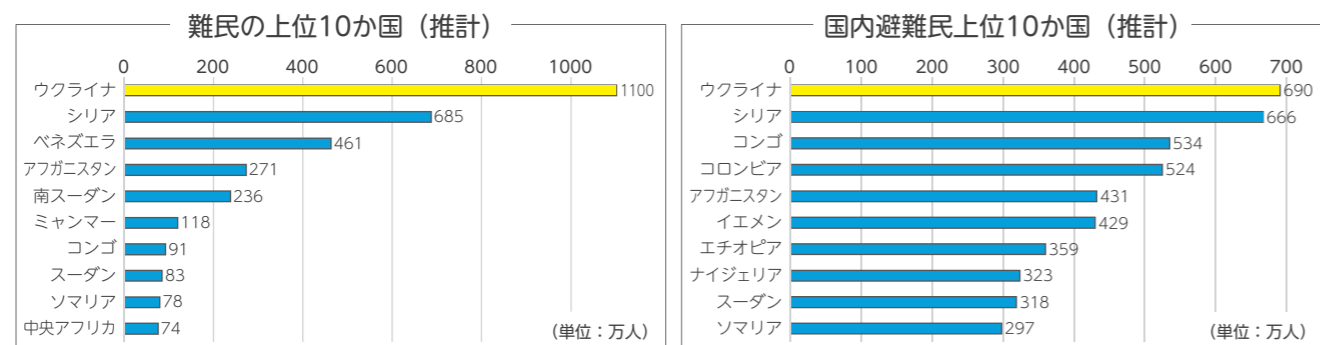
人種、宗教、国籍、政治的意見または特定の社会集団に属するなどの理由で、自国にいと迫害を受けるかあるいはその恐れがあるために国外へ逃れた人々。

●国内避難民とは

自国の紛争や迫害が原因で家を追われ、国内で移動を強いられ避難している人々。

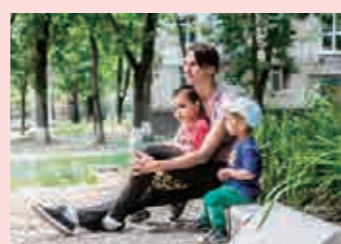
【難民が増えている理由】 2011年に4,250万人だった難民は、2022年に1億人を超えました。10年余りで倍増した主な要因としては、シリア(2011～)、中央アフリカ(2012～)、南スーダン(2013～20)、イエメン(2015～)で発生した内戦、ミャンマーの少数民族ロヒンギャへの武力弾圧、ベネズエラの経済破綻(2014～)による治安の悪化、クルド人への迫害等が挙げられます。また、昨今、世界中で相次ぐ異常気象やそれに伴う自然災害によって住む場所を追われ、難民となる状況も発生しています。

東日本大震災による避難者 2011年3月11日に起きた東日本大地震。2011年12月時点で、被災した約33万人の方々が故郷を離れて、他地域に避難していました。*3



これらのグラフが示す数値からも、ウクライナの難民、国内避難民の人数が圧倒的に多数となっています。2021年末時点では、当時の上位10各国で難民の約8割を占めていました。未だに収束する目途が立たないウクライナ情勢ですが、難民となった人々が抱える問題の解決には、多くの困難が待ち構えていることに違いありません。

ウクライナ南部のオデーサから、夫や両親を残し子ども二人を連れて、隣国のモルドバに避難しているスザンヌさん。人口400万人のモルドバは、すでに50万人を超えるウクライナからの避難民を受け入れている。



川畑嘉文氏撮影
提供:AAR Japan

*1…国連UNHCR協会まとめ *2…人数は、難民・国内避難民の総数 *3…復興庁まとめ

難民問題の解決に向けて

難民問題を解決するための方策として国連からは以下の3つの提言が示されています。

- ① 原因をなくす: 難民を生み出さない国際秩序の構築**
難民が生み出される背景には、社会的かつ政治的な原因が大きく、その解決には国連機関や国家間レベルでの対応が必要で、時間も要します。
- ② 難民となった人たちに安住の地を(1): 平和になった母国へ帰る**
①と同じく、国際レベルでの対応が必要となり、多くの時間がかかります。世界各地に見られる難民問題それぞれの原因を見極めた解決が必要となります。2021年末時点で、自分の国や地域に帰還した人は約570万人(難民:約43万人、国内避難民:約530万人)とされています。
- ③ 難民となった人たちに安住の地を(2): 避難した/受け入れられた国での定住**
難民のニーズに合わせた支援を通して、定住のサポートをすることが求められています。



▲60万人余りのロヒンギャ難民が暮らすバングラデシュ東部にある世界最大の難民キャンプ、クツパバロン・キャンプ。キャンプ開設の問もない2018年。
提供:AAR Japan

ロヒンギャ難民のケース

「ロヒンギャ」とは、主にミャンマー西部に暮らすイスラム系少数民族で、彼らは国籍をもたず、長年にわたる差別と激しい迫害に苦しめられてきました。2017年に起きたロヒンギャ武装組織とミャンマー国軍との激しい衝突、その後の迫害ゆえに、彼らは隣国バングラデシュへ避難せざるを得なくなりました。しかし、バングラデシュの避難キャンプ(10か所に約88万人)がすでに収容できる限界を超えていたことに加え、洪水による衛生環境の悪化が、彼らの避難生活を極めて厳しい状況に置いたのです。

ロヒンギャ難民への支援としては、主に民間NGOが食糧など必要物資を供給するほか、コレラやはしかなどの予防接種等の医療行為により衛生環境の改善が行われています。また、差別や暴力を受けたトラウマなど心のケアも進められていますが、今なお支援が十分とは言えません。

日本での難民の受入

■日本の難民認定数

日本にも安住の地を求め、難民となった人たちが来ています。日本は1981年に「難民条約」*4に加盟し、1982年1月から「難民認定制度」を運用しています。2021年に難民認定を申請した外国人は2,413人、認定者は74人でした。また、難民と認定されなかったものの本国情勢等をふまえ人道的配慮を理由に在留が認められた者は、ミャンマーからの498人を含め525人(前年比506人増)でした。

難民認定数の各国比較 (2021年)



日本の難民認定数を各国のそれと比較してみると、大きな差があるとともに認定率(認定者数/認定申請者数)の低さが際立っています。難民条約の規定の解釈は、条約加盟の各国それぞれにあるとされています。日本において、難民申請者は母国で暮せない理由を「客観的証拠」に基づいて証明することを求められますが、迫害から逃れる彼らにとって、「証拠」をもって母国を脱出すること自体がそもそも困難です。また、母国に残る親族に危害が加わることを懸念して、自ら証拠書類を処分したり、母国への送還を恐れてパスポートを破棄するといったケースも多々見られるといえます。



*4…難民の法的地位や人道的基準を規定する「難民の地位に関する1951年の条約」と「難民の地位に関する1967年の議定書」の2つを合わせていう。

■名古屋難民支援室(DAN)設立10周年記念イベントから

名古屋難民支援室(DAN)^{*5}は2012年に特定非営利活動法人として設立されました。名古屋地域の難民認定申請者数の急増を受け、難民が法的に保護され、自立した生活を安定して送れるよう支援しています。7月3日に開催された10周年記念イベントでは、右のようなメッセージを発信しました。



名古屋難民支援室

▲スタッフが難民の相談に乗っている様子

▶難民への関心と支援を

今般のウクライナの惨状を見て、心を痛めなんとか力になりたいという気持ちから、市民一人ひとりの難民への関心も高まっている。かつてないほど行政、企業、民間団体が連携し、彼ら避難民の受入れと来日後の支援が行われている。ただ、難民を生み出す原因となった紛争や深刻な人権侵害、差別などは、ウクライナだけではなく他の多くの国々でも起きていることに目を向けてほしい。日本へ逃れてきたそうした2万人もの人々に対しても関心を持ち、温かい支援をしていただきたい。

▶難民問題を政治の重要事項に

ウクライナ紛争を契機に難民に関心を寄せる市民が増えてきている今、政治も難民問題を重要事項として取り組むようになってほしい。難民を「管理する(取り締まる)」のではなく、「保護する(助ける)」という視点で。



■日本の難民認定の状況に変化が

- ◆2022年8月、トルコ国籍のフルド人としては初めての難民認定がなされました。今回認定された男性は過去2度にわたる不認定の後、処分取り消しを求めて提訴、札幌高裁が「難民に該当する」と認めました。これを受けて出入国在留管理庁が男性を難民として認定しました。
- ◆昨年8月のアフガニスタン政変後、タリバン支持者による迫害を恐れ、官民の支援で日本に避難した800人余りのアフガン人のうち、首都カブールにある日本大使館に勤務していた現地職員や家族をはじめ計133人が難民として認定されました(2022年8月26日現在)。



*5…本誌2021年8・9月号に、名古屋に暮らす難民について同団体の羽田野真帆さんの寄稿を掲載しています。▶

私たちができること

★難民問題に関心をもつ

難民問題に取り組んでいる国際機関や団体のウェブサイトを見る

主に世界の難民問題に取り組む団体

◆UNHCR(国連難民高等弁務官事務所)

世界中の難民の保護や支援に取り組む国連機関。難民映画祭なども開催。



◆国連UNHCR協会

国連UNHCR協会は、国連の難民支援機関であるUNHCR(国連難民高等弁務官事務所)の活動を支える日本の公式支援窓口。



◆特定非営利活動法人 難民を助ける会(AAR Japan)

日本生まれの国際NGO。現在は16か国でプロジェクトを展開中。日本国内にいる「ウクライナ避難民等」への支援にも携わる。



プログラムコーディネーターの櫻井佑樹さんより

「実際の難民キャンプの現場では、難民のニーズへの対応に尽力してきました。ウクライナ避難民の受入れを通して、日本の人たちに広く『難民』に関心をもってもらいたい。ウクライナの人を受け入れるが、中東の人を受け入れることが難しい。それはどうしてかを考え対処していくことが、難民問題の解決につながると思います。」

主に国内の難民問題に取り組む団体

◆公益財団法人 アジア福祉教育財団難民事業本部

政府(外務省・文化庁・厚生労働省)から委託を受けて、難民が日本で自立、定住していけるよう支援を行う組織。



◆特定非営利活動法人 難民支援協会(JAR)

日本に逃れてきた難民が厳しい状況を乗り越え、自らの力を活かして希望をもって生きられるよう、一人ひとりに向き合い支援を行う。



◆特定非営利活動法人 WELgee(ウェルジー)

日本にいる難民が自らの未来を描けるよう、日本人・日本社会と難民の人たちとのパートナーシップを創造する活動を実践。



◆特定非営利活動法人 名古屋難民支援室(DAN)

東海地方の難民の拠り所として、法的手続きのほか、年間1,000件以上を数える相談対応、食料支援や地域での定着支援等を実施。



名古屋市のウクライナ避難民支援

ウクライナ避難民の方々が名古屋地域で安心して生活できるよう、体制を整え、継続的に支援する事業



↑ロゴマークは、名古屋市内に住むウクライナ避難民エリザベータさんが、平和への願いを込めてデザインしたものです。



▲名古屋地域に暮らすウクライナ避難民を対象とした日本語教室で、七夕飾りも経験。短冊には「平和への祈り」が書かれていました。

★映画や本などを見る

◆「第17回難民映画祭2022」

開催期間:2022年11月20日~12月14日 主催:特定非営利活動法人 国連UNHCR協会



広報担当の浅井健次さんからのメッセージ

「難民となった人たちにも、愛する家族や友人、それぞれの大切な人生があります。映画は、困難を生き抜く彼らの意思とその力強さ、信念と希望を伝えてくれます。世界各地から集めた珠玉の作品を、オンラインを含む上映会でお届けします。」

◆その他映画や映像作品等を検索してみる

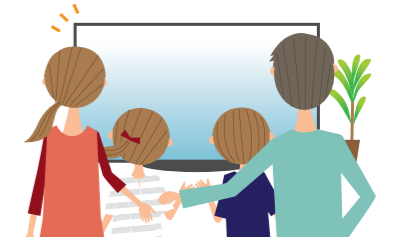
「難民」、「映画」、「作品」など検索キーワード

◆難民に関する本や記事を読む

本誌の「ぶらりライブラリー」(P.8)でも「難民」を扱った図書を紹介しています。

◆セミナーに参加する

NICが開催する「地域の国際化セミナー」で、母国を後にせざるを得ない人々と共に暮らす社会について考えます(詳しくはP.9)。



★考えてみる



- ◆紛争が起こり、自分自身や家族に危険が迫っていたら、あなたは国外に逃げますか。
- ◆国外に逃げなければならなくなったら、あなたは何を持って行きますか。
- ◆誰一人知人や友人がいない未知の国に暮らすことになったら、どのような困難があると思いますか。どのような支援が必要ですか。
- ◆「自分は、大地から引き抜かれて、岩だらけの土地に捨て置かれた木のようなものだ」祖国に妻と幼い子どもを残して逃れてきた男性が、難民申請が不認定になった時の言葉です。この男性の置かれた状況、気持ちを想像できますか。共感できますか。

★行動する

生まれ育った場所とは違うところでも、そこにしっかりと根を張り、花を咲かすことができる世界に—「難民」という存在を知り、その問題に気づくことで、自分なりの行動につなげてみませんか。上記の団体などの活動に参加する、寄付する、家族や友人と難民について話すなど、それぞれ自分ができることを実践することが、一人ではできない大きな変化や結果につながっていきます。



7月30日 (土)

「外国人の子どもと保護者のための進路ガイダンス2022」を開催しました!

外国にルーツをもつ子どもやその家族は、言葉の問題などから日本の教育制度について十分な情報を得られない場合があります。そのため、本人や保護者が母国の制度との違い、例えば高校進学に入試があることや、公立学校であっても入学が必要であることなどを知らずに準備のタイミングを逃して中学校卒業後の進路や将来のキャリア形成に影響を及ぼすことも…。NICでは毎年、本ガイダンスを開催し、中学校卒業後の進路について多言語で情報提供し、相談に応じています。

今年の入試には、例年との変更点がたくさんあります。気をつけてください!



中学卒業後の進路とその準備について

公立高校と私立高校の学科や入試、進学に要する費用や利用できる支援制度などについて、配付資料に沿って説明しました。また、名古屋市教育委員会指導室の先生とNICの海外児童生徒教育相談員から、受験や進路選択で気をつけるとよいことなどを聞きました。

体験談発表

高校入試を経験し、現在、高校や大学、仕事で充実した毎日を送る先輩3名の話をお聞かせしました。



サグンさん

日本語能力試験のN1やN2、英検やTOEICに挑戦しましょう。学校見学もオススメです!



ヒオゴさん

自分を信じ続けてください。頑張ることを1回サボっても、自分を責めないで!

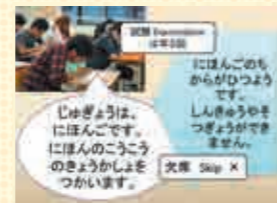


明美さん

他の人と比べる必要はありません。頑張り続けるには、周りの人の支えが必要です。

学校紹介

中学校卒業後の進学先となるさまざまな種類の学校が、それぞれの特徴や学びのスタイルについて説明しました。



個別相談会

名古屋市と愛知県の教育委員会、NIC海外児童生徒教育相談員、体験談の発表をした先輩、自校を紹介した6校に、参加者それぞれが聞きたいこと、相談したいことなどを、通訳を交えて個別に話を伺いました。

～NIC 海外児童生徒教育相談員より～
高校受験は大変ですが、進学すると、できること・分かることが確実に増えます。そうすれば、もっと自分らしく生きることができるようになります。困った時、悩んだ時は、周りの大人に相談してください。頑張るあなたを支えてくれる人が必ずいます。



当日の配付資料を公開中!



NICの「海外児童生徒教育相談」も水・金・日曜日にあります。ご活用してください。



各言語の配付資料をダウンロードできます!



NIC “まるかるタウン・なごや”ナビ



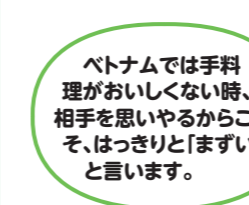
8月7日(日)、「名古屋市多文化共生推進月間」のイベントとして「NIC“まるかるタウン・なごや”ナビ」をオンラインで開催しました。たくさんの外国人が暮らすマルチカルチャー(まるかる)な街、名古屋。今回は、名古屋市在住でNIC地球市民教室の講師*として活躍中のゲストをお招きし、母国の文化や日本での暮らしについてお話を伺いました!



ヤン スングユさん (韓国)

韓国ではどこでも無料Wi-Fiが使えます。行政サービスもIT化が進み、手続きがとてもスムーズです。

まず、ゲスト3名の母国へオンライン旅行に出かけました! 韓国、ベトナム、ウクライナそれぞれの母国紹介からは、画面越しですが、彼らのアツイ郷土愛が伝わり、参加者はまるで現地にいるような楽しい気持ちになりました。



ベトナムでは手料理がおいしくない時、相手を思いやるからこそ、はっきりと「まずい!」と言います。

グエン ティ クィン アインさん (ベトナム)

その後、来日後に感じた母国との文化の違いや日本での暮らしについて、パネルトークを行いました。いろいろな習慣や考え方があり、それらの違いが面白くもあり、楽しいと感じたエピソードを参加者と一緒に考えました。彼らのお話を通して、多文化共生について関心を高めるきっかけとなりました。

★イベントの様子をYouTubeでご覧いただけます!



ベレジヌイ ビタリーさん (ウクライナ)

ウクライナでは大切なお客様を初めてお迎えする時「パンと塩」を渡します。

※NIC 地球市民教室について、詳しくはこちら



書き損じはがきをご寄付いただきました

NICが事務局を担う“世界寺子屋運動”名古屋実行委員会に、2団体から書き損じはがきのご寄付をいただきました。ご協力いただきました皆さまに深く御礼申し上げます。

書き損じはがきキャンペーンとは

書き損じたり、汚れたり、余ったはがき(未投函の通常はがき、年賀状など)を集め、途上国の識字教育を支援しています。例えばカンボジアでは、書き損じはがき11枚につき1人が1か月間、学校に通える資金を得られます。

未使用の切手も集めています。皆さまからのご支援をお待ちしております。

詳しくはこちらをご覧ください。▶



新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、はがき仕分けボランティアの活動が縮小しており、いただいたご寄付へのお礼が遅れる場合がございます。あらかじめご了承ください。



日本労働組合総連合会 愛知県連合会(連合愛知)

- ・はがき 19,125枚 (約90万円相当*)
- ・金券類(約13万円相当)



世界寺子屋運動 KARIYA実行委員会 事務局:刈谷市社会福祉協議会

- ・はがき 10,422枚 (約49万円相当*)

*はがきを全て52円はがきと仮定し、交換手数料5円を差し引いた47円で換算

問 (公財)名古屋国際センター交流協力課内 “世界寺子屋運動”名古屋実行委員会事務局 ☎052-581-5691



NICライブラリー特別企画「絵本のひろば」 ～えんどうまめとおひめさま～

新型コロナウイルス感染拡大防止のため2年ぶりの開催となった「絵本のひろば」。7月31日(日)に愛知県芸術劇場との共催で行いました。

当日は、北欧ノルウェーからやってきた“キング”ニルスと“プリンセス”イセリンのお二人をNICライブラリーにお迎えしました。アンデルセン童話「えんどうまめの上のおひめさま」のノルウェー語と日本語による読み聞かせやノルウェーの文化紹介のほか、歌や踊りのパフォーマンスを親子で楽しみました。



▲ノルウェーからやってきた“キング”ニルスと“プリンセス”イセリン



▲パフォーマンスを楽しむ子どもたち

童話は、本物のお姫さまを探す王様の物語です。“キング”ニルスは、子どもたちと一緒に考えながら、ついに本物の“プリンセス”イセリンを見つけ出すことができました。

さて、どうやって？ その答えは絵本の中にあります。NICライブラリーで絵本(英語版)を手にとって、ぜひ答えを見つけ出してください！

「絵本のひろば」は、絵本を通じて、これからも様々な言語や文化に触れられる機会をお届けいたします。

「絵本のひろば」は、絵本を通じて、これからも様々な言語や文化に触れられる機会をお届けいたします。



留学生の日本文化体験 ～初体験！浴衣の着付けに挑戦しました！～

名古屋経済大学経営学部経営学科3年生

シュリシュ ナビンさん(ネパール出身)

नमस्ते, फेरि भेटौला! धन्यवाद!
こんにちは。また会いましょう。ありがとうございます。
(ネパール語)



6月11日、国際留学生会館(以下「ISC」)で「ゆかた着付け体験会」が行われ、留学生など19名が参加しました。これまで女子学生だけの体験会でしたが、今年度から男子学生にも参加対象を広げ、開催されました。ネパール出身のナビンさんに参加した感想を伺いました。

私は2018年来日し、2020年4月に現在の大学に入学。ISCには今年の3月から暮らしています。大学でISCの入居案内を目にし、勉強に集中できる住居環境と日本文化に触れられる豊富な機会に魅力を感じ、入居を決めました。



▲当日の参加者(最後列右端がナビンさん)

今回の体験会で、生まれて初めて浴衣を着ました。印象的だったのは、浴衣を着る前にタオルをお腹の周りに巻いて、身体がとても温まり気持ちよかったこと。そして帯の結び方が想像以上に難しかったけれど、締めた瞬間に気持ちまで引き締まったこと。

参加した男子学生は私を含め9名でした。先生の指導を受けつつ、それぞれの着こなしをお互いに観察し、みんなで和気あいあいと話をしながらの着付けは、和やかな雰囲気の中で進み、とても満足できました。また、歩き方や座り方の作法も学び、日本人が古くから大切にしてきた伝統文化に触れる貴重な時間となりました。

一時帰国の機会があれば、母国の家族に私の浴衣姿を披露して、日本文化の美しさを伝えてみたいと思います。



▲着付けの指導を受ける(左端がナビンさん)

国際留学生会館とは…

NICが2001年から管理・運営している、留学生専用の宿泊施設(名古屋港区)。居室90室のほか研修室や和室、体育室などを備え、100名の留学生が生活できる。日本文化理解講座の開催や各種相談・情報提供、地域住民との交流などを行っている。



特に目的があるわけではないけど、ぶらっと来てみたら、気になることに当たる場所。このコーナーでは毎回、NICライブラリーを紹介します。

「物語」たちがおしえてくれる、「難民」のストーリー

あなたにとって、大事なものはなんですか。心地よく感じる場所がありますか。国籍、民族、文化、宗教や生まれた場所に関係なく、人には誰でも大事なものや心地よい場所があり、それらは守られるべきものでしょう。

シリアの11歳、アーヤ。彼女の大事なものはバレエ、そして家族と暮らす生活でした。その穏やかな日常は、ある日の爆撃によって一変します。一家は内戦を逃れるため、トルコを経由してイギリスへ。ただ一足のバレエシューズをリュックの底にしのばせたアーヤをいったいどんな運命が待ち受けているのでしょうか(図書①)。

今日、「難民」を巡る様々なメディア報道により、その存在を知る機会が増えています。ウクライナからの避難民がクローズアップされていますが、世界に広く目を向ければ、特定の国だけに集中して難民が存在するのではないことがわかります。

現在、難民は世界中に約1億人。一人ひとりの人生を一冊の本に例えたとするならば、そこには1億冊の難民の「物語」がひっそりと紡がれているのです。まだ終章の見えない彼らの「物語」の一冊を手に取り、まずは読み始めることで、彼らが置かれている状況に思いを巡らし、私たちができることを見い出せるかもしれません。



おすすめ図書

- ① シリアからきたバレリーナ (偕成社)
- ② ようこそ、難民！ 100万人の難民がやってきたドイツで起こったこと (合同出版)
- ③ こんぼるいろ、彼方 (小学館)



NICの

多言語スタッフに聞いてみました

好きな日本語、面白い日本語!

NICではさまざまな国・地域出身のスタッフが働いています。今回は「言葉」をテーマに、彼らが日本語のどんなところに面白みや魅力を感じているのか聞いてみました!



言葉が好き!

木漏れ日

この言葉を知って初めて「木漏れ日」という景色を知った。景色を思い浮かべさせる魅力的な言葉。

一期一会

茶道の先生が教えてくれて、意味に共感!ベトナムにはない表現。

すみません

謝るとき以外にも使える便利な言葉!

響きが好き!

「にゃ」「にゅ」「にょ」

「ふにゃふにゃ」「にゃーにゃー」「にょるにょる」などの音(拗音)がカワイイ!中国語にはない音。

「ふむふむ」「ほうほう」「おやおや」

相づちの言葉が面白い!最初は何を意味しているのか、さっぱりわからなかったけれど…。

これらのコメントから、彼らの国や地域にはない言葉や表現に、私たちも新鮮な気づきを感じますね。

不思議な言葉…

「シクシク」「ズキズキ」「ずーんと」

「痛み」を表すたくさんのオノマトペ。どのように使い分けるのか戸惑いも…

青?緑?


色を表す言葉。緑色の「青信号」など、実際の色とは違う!

借りる?返す?

トイレを「借りる」!? 返す当てはあるの…?

新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けたイベント等の取り扱いについて

こちらに掲載したイベント等に関しましては、感染拡大防止の観点から、中止、延期または内容の変更をする場合があります。NICのウェブサイトに随時、最新の情報を掲載いたしますのでご確認ください。



●講演・セミナーなど●


【NIC共催事業】日本語ボランティア研修
～開かれた地域社会をめざして～
第6回 お話を聞く会「知らなかった難民のこと」

難民対象の日本語教室を開催していた経験や現在の名古屋難民支援室での活動を講師の方にお話しいただきます。東海日本語ネットワークとの共催。
講師 羽田野 真帆 氏(特定非営利活動法人名古屋難民支援室 コーディネーター)
日時 10月8日(土)13:30～15:00
場所 Zoomを用いてオンラインで実施します。
名古屋国際センター 5階 第1会議室にて視聴可。
対象 日本語ボランティアおよびその活動に興味のある方
定員 オンライン:50人、来館:20名 費用 無料
申込 9月13日(火)10:00～10月4日(火)17:00
ウェブサイト、メールにて受付
交流協力課 ☎052-581-5689
✉seminar-vol@nic-nagoya.or.jp

令和4年度 地域の国際化セミナー
「故郷を後にする人々
～共に暮らすわたしとあなた～」

「難民」、「避難民」という言葉を当たり前のように耳にする昨今、私たちはその意味を本当に理解しているのでしょうか。故郷を去らざるを得ない人々の現状を知り、彼らと共に暮らす社会について考えます。
内容 【第1部】基調講演および講演
【第2部】パネルトーク「地域で共に暮らす、わたしとあなた」

講師・ゲスト 瀬谷 ルミ子 氏(認定NPO法人REALs 理事長/株式会社JCCPM 取締役)
石川 えり 氏(認定 NPO法人難民支援協会 代表理事)
羽田野 真帆 氏(特定非営利活動法人名古屋難民支援室 コーディネーター)
ヤセル ジャマール アル ディーン 氏
日時 11月12日(土)13:00～16:30
場所 名古屋国際センター 別棟ホール
定員 100人(申込先着) 費用 無料
申込 10月11日(火)10:00～定員に達するまで
ウェブサイト、メール、電話または来館にて受付
交流協力課 ☎052-581-5689
✉seminar-vol@nic-nagoya.or.jp



ボランティアフォーラム
～講演会&ボランティア募集説明会～

ゲストのお話から、ボランティア活動の意義や姿勢を学び、自分にできることの第一歩として、ボランティア活動を考えます。併せてNIC登録ボランティアの募集を行います。
【第1部】基調講演「ボランティア～わたしが変わる、地域を変える～」

講師 栗田 暢之氏(認定特定非営利活動法人レスキュー ストックヤード 代表理事)
【第2部】名古屋の多文化共生とNIC登録ボランティア
【第3部】ボランティア交流会
日時 12月18日(日)13:30～16:30
場所 名古屋国際センター 別棟ホール
定員 100人(申込先着) 費用 無料
申込 11月11日(金)10:00～定員に達するまで
ウェブサイト、メールまたは電話にて受付
交流協力課 ☎052-581-5689
✉seminar-vol@nic-nagoya.or.jp

日本語ボランティアシンポジウム2022
～学習者の声 聴いていますか?～


コロナ禍における教室運営に試行錯誤しているボランティアの声を共有してきましたが、肝心の学習者の声は聴けているでしょうか。本年度は教室に通う学習者の「声」を聴くとともに、それを聞きだす工夫について一緒に考えます。東海日本語ネットワークとの共催。
日時 12月3日(土)13:00～16:30
場所 オンライン/名古屋国際センター 別棟ホール
対象 日本語学習支援に携わる方、関心のある方
定員 オンライン90人/NICでの視聴30人(申込先着)
費用 無料
申込 11月1日(火)10:00～20日(日)17:00
ウェブサイト、メールにて受付
交流協力課 ☎052-581-5689
✉seminar-vol@nic-nagoya.or.jp

◆外国人を対象とした事業◆

外国人の「心」と「からだ」健康相談会
病気の早期発見、予防、制度の周知を目的とした健康相談会を行います。通訳あり。外国人医療センターとの共催。
日時 11月13日(日)13:00～16:00
場所 名古屋国際センター 5階 第1会議室
対象 名古屋市周辺在住の外国人
定員 なし(当日先着) 費用 無料
交流情報課 ☎052-581-0100
✉info@nic-nagoya.or.jp

語学・災害語学ボランティア登録説明会

通訳・翻訳を通して、在住外国人を言葉の面でサポートする「語学ボランティア」および「災害語学ボランティア」にご登録いただくための説明会を行います。活動内容や登録条件については、ウェブサイトをご覧ください。
日時 11月4日(金)13:30～14:30
場所 名古屋国際センター 4階 第3研修室
定員 なし 費用 無料
申込 開催日前日の17:00までにウェブサイト、メール、電話または来館にて受付
交流協力課 ☎052-581-5689
✉vol@nic-nagoya.or.jp



■イベントなど■

第37回外国人芸術作品展(FAE37)

中部地域在住の外国人による芸術作品(絵画、写真、工芸等)の展示を行います。セントラルジャパンインターナショナルソサエティ(CJIS)との共催。
日時 11月1日(火)～6日(日)10:00～18:00
※最終日11月6日(日)は17:00まで
場所 名古屋国際センター 4階 第1,2,3展示室
交流協力課 ☎052-581-5691
✉koryu@nic-nagoya.or.jp

NICがブース出展します!

① ワールド・コラボ・フェスタ2022
中部地域最大級の国際交流イベントです。途上国への教育支援「世界寺子屋運動」や「やさしい日本語」の取り組みを紹介します。
日時 10月22日(土)・23日(日) 10:00～18:00
場所 オアシス 21 銀河の広場
② ナゴヤ防災サミット™ 2022
金山駅で楽しみながら防災について知るイベント。NICブースでは、災害時における「やさしい日本語」の重要性について楽しく学びます。
日時 11月2日(水)15:00～20:00および
11月3日(木・祝)10:00～17:00
場所 金山総合駅南口広場

姉妹友好都市周年事業 ～ランスとメキシコシティ～

名古屋市と2都市との姉妹都市提携の周年記念として、両国の文化や社会への理解を深め、今後の更なる交流へのきっかけづくりを行います。
日時 11月23日(水・祝)15:00～17:00
場所 Zoomを用いてオンラインで実施します。
名古屋国際センター 4階 第3研修室にて視聴可。
定員 オンライン80人/NICでの視聴20人(申込先着)
費用 無料
申込 11月2日(水)10:00～
ウェブサイト、メール、電話または来館にて受付
交流協力課 ☎052-581-5691
✉koryu@nic-nagoya.or.jp

NIC国際交流ウォーキング 2022年秋

外国人と日本人が名古屋の歴史と文化の足跡を巡ります。NIC Walking Guidesボランティアがコースを案内。今回は赤い大鳥居からスタートする「中村公園」コースです。
日時 11月26日(土)10:00～13:00(少雨決行)
雨天順延日12月3日(土)
場所 地下鉄東山線「中村公園」駅 1番出口集合
定員 外国人10名程度(申込先着)・日本人5名(抽選)

名古屋国際センターサポーター募集!

NICの活動を応援していただくサポーター(賛助会員)を募集しています。皆様のご協力をお願いいたします。

| | | |
|-----|------------------------|------------|
| 年会費 | 学生 1,500円 個人 5,000円 | 団体 50,000円 |
|-----|------------------------|------------|

※会員期間:学生・個人(令和5年3月迄)、団体(入会月から1年間)

団体賛助会員 7・8月更新団体
(学)愛知学院、稲沢市役所、(株)第一ビルディング、
(株)中京銀行、中京テレビ放送(株)、日本福祉大学 (50音順)

費用 無料
申込 【日本人/抽選】10月22日(土)10:00～11月5日(土)17:00 メールにて受付。
【外国人/先着】10月22日(土)10:00～ウェブサイト・電話・メールにて受付。定員に達し次第終了。
※英語以外の通訳が必要な方は、11月12日(土)までに要申込。
交流情報課 ☎052-581-0100
✉nicwalking@nic-nagoya.or.jp

外国語で楽しむ絵本の会(10～12月)

外国人ボランティアによる外国語の絵本の読み聞かせです。絵本を通して外国文化に触れることができます。11月5日(土)は中村図書館にて開催(10:30～11:00)。
日時 ①10月9日(日)、②10月23日(日)、③11月27日(日)、④12月11日(日)各回とも14:00～14:30
場所 名古屋国際センター 3階 ライブラリー
定員 5家族(かつ全体で15人まで) 申込先着
※未就学児は人数に含まれません。
費用 無料
申込 ①9月25日(日)10:00～10月7日(金)12:00
②10月9日(日)10:00～21日(金)12:00
③11月13日(日)10:00～25日(金)12:00
④11月27日(日)10:00～12月9日(金)12:00
※受付はメールにて、各回とも申込開始日10:00から締切日12:00まで(件名を「絵本の会」とし、氏名、参加人数、お子様の年齢、電話番号、参加日を記してください)。なお、中村図書館で開催の回は、申込不要です(当日先着)。
交流情報課 ✉info@nic-nagoya.or.jp

中日ドラゴンズの Mascot キャラクター、ドアラも表紙を飾る弊誌 8・9月号をバンテリンドーム ナゴヤの総合案内所に配架していただきました!



誌面はデータでもご覧いただけます。

©(株)ナゴヤドーム



名古屋市在住外国人人口(国・地域別)
上位8か国(令和4年7月31日現在)

| 国・地域 | 人数 |
|------------------------|-----------|
| 1位 中国 | 22,697 |
| 2位 韓国・朝鮮 | 15,168 |
| 3位 ベトナム | 10,640 |
| 4位 フィリピン | 9,644 |
| 5位 ネパール | 7,567 |
| 6位 ブラジル | 4,199 |
| 7位 アメリカ | 1,159 |
| 8位 台湾 | 1,067 |
| 名古屋市在住外国人総人口 | 84,375 |
| 名古屋市総人口 | 2,326,440 |
| 名古屋市総人口における在住外国人総人口の割合 | 3.63% |

編集後記
アフガニスタンからヨーロッパまでの5600キロ。安住の地を求めて旅する難民家族がスマホで自ら撮影したドキュメンタリー映画「ミッドナイト・トラベラー」。長い旅の途中、難民キャンプの狭い部屋で、マイケル・ジャクソンの「Black or White」に合わせて全力で踊っていた少女のシーンが忘れられません。彼女と多くの彼らのために、これからもできることをしていきたいと思います。(史)